

第14回

母乳育児支援を学ぶ東海教室

in 浜松

▶日時

7月10日(日)10:15~16:00

▶会場

浜松アクティビティコンgresセンター3階(静岡県浜松市中区板屋町111-1)

▶プログラム

- 「母乳と薬」瀬尾智子(小児科医, IBCLC)
- 「直接授乳が困難な場合の支援」水井雅子(助産師, 保健師, IBCLC)
- 「卒乳—仕事を始めるお母さんが卒乳を考えたら」楯亜希子(助産師, 保健師, IBCLC)

▶定員

336名

▶参加費

- 事前申し込み
5000円(資料代, 昼食代を含む)
- 当日申し込み
5000円(資料代を含む)

▶事前申し込み期間

5月9日(月)~6月26日(日)

▶問い合わせ先

母乳育児支援を学ぶ東海教室事務局(ままん助産院内)

☎tokai@mamanj.net

☎0565-77-7295

HP <http://mamanj.net/tokai.html>

日本看護研究学会

第42回学術集会

▶日程

8月20日(土)~21日(日)

▶会場

つくば国際会議場(茨城県つくば市竹園2-20-3)

▶テーマ

先端科学と看護イノベーション

▶プログラム

- 会長講演「先端科学と看護イノベーション」川口孝泰(筑波大学医学医療系保健・医療学域教授)
- 特別講演「革新的サイバニックシステムが拓く医療・看護の未来」山海嘉之(筑波大学システム情報工学研究科教授, サイバーデザイン社長, ロボットスーツHAL開発者)
- 教育講演①「筑波大学発ベンチャー:訪問看護ステーションの起業」林啓子(らふえる訪問看護ステーション)
- 教育講演②「臨床看護研究におけるコクラン・ライブラリーの活用術」森臨太郎, 大田えりか(国立成育医療研究センター)
- 教育講演③「健康医療サービスにおける看護経営学とは」松下博宣(東京農業大学・東京情報大学看護学部設置準備室教授)ほか

▶参加費

- 事前申し込み(7月8日まで)
会員1万円, 非会員1万2000円, 学生3000円
- 当日申し込み
会員1万1000円, 非会員1万4000円, 学生3000円

▶問い合わせ先

学術集会事務局

〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学医学医療系川口研究室内

☎jsnr42@md.tsukuba.ac.jp

HP <http://ech.co.jp/jsnr42/>

第3回日本フォレンジック 看護学会学術集会

▶日時

9月3日(土)10:00~4日(日)14:00

▶会場

日本福祉大学東海キャンパス(愛知県東海市大田町川南新田229)

▶テーマ

フォレンジック看護の実践と課題—非専門職と専門職の連携

▶プログラム

- 大会長講演「フォレンジック看護が支えるもの」長江美代子(日本福祉大学看護学部教授)
- 基調講演「ポジティブな出産経験と暴力のない次世代について(仮)」デボラ・パスカリ・ボナロ(ドゥーラトレーナー, チャイルドバースエドューケーター)
- ワークショップ「日本へのドゥーラ導入の検討」ほか

▶参加費

- 事前申し込み(7月31日まで)
会員8000円, 学生4000円, 一般9000円
- 当日参加
会員1万円, 学生5000円, 一般1万1000円

▶問い合わせ先

〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見4669-2 茨城県立医療大学

☎029-840-2181

ドイツ Pro Medico 視察団 と助産師との交流会

▶日時

情報お待ちしています

告知したいイベント、セミナーなど、開催日の約2か月前までに、FAX、郵便、e-mail などでお送りください。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室 FAX 03-5804-0485 ✉ josan@igaku-shoin.co.jp

5月17日(火)10:00~12:00

▶会場

京都大学人間健康科学系構内 高井ホール(京都府京都市左京区吉田近衛町)

▶内容

ドイツにて産科医・助産師・産科関連の医療従事者のための卒後教育プログラムを提供している Pro Medico という団体から、産科医と助産師合計15名が視察のため来日します。それに伴い日本の産科領域にかかわる西洋・東洋医学に従事している方との交流会が開催されます。日本・ドイツ両国における産科関連の最新情報やホットな話題を語り合しましょう。

▶対象

助産師、産科医、鍼灸師、指圧師、産科関連医療従事者

▶定員

約50名

▶参加費

無料

▶申し込み方法

メールにて件名「交流会参加希望」とし、名前と連絡先をお送りください。当日参加も歓迎です。

▶問い合わせ先

カーティアー倫子(カーティアー助産院)

☎ FAX 075-406-1320

✉ webmaster@aquariel.com

🌐 www.aquariel.com

第18回日本母性看護学会 学術集会

▶日程

2016年6月18日(土)

プレコンGRES: 2016年6月17日(金)

▶会場

石橋文化センター(福岡県久留米市野中町 1015)

▶テーマ

母性看護学教育再考~あらためて考えよう! どう教える?! 母性看護学

▶プログラム

●会長講演「学生を“育てる”母性看護学教育の展開」松原まなみ(聖マリア学院大学大学院看護学研究科教授)

●教育講演「教えることの基本となるもの~臨床の知としての教育技術の獲得」目黒悟(藤沢市教育文化センター主任研究員)

●基調講演「“周産期の親子関係形成”の教育について考える」新道幸恵(京都橘大学大学院看護学研究科教授)

ほか

▶参加費

●事前登録(5月13日まで)

会員 6000円, 非会員 7000円
(両日参加: 会員 9000円, 非会員 1万円)

●当日参加

会員 7000円, 非会員 8000円

▶問い合わせ先

第18回日本母性看護学会学術集会事務局(聖マリア学院大学 看護学部)

〒830-8558 福岡県久留米市津福本町 422

☎ 0942-35-7271

FAX 0942-34-9125

✉ boseikango18@st-mary.ac.jp

第16回日本母子看護学会 学術集会

▶一般演題登録期間

2016年3月1日(火)~2016年

4月11日(月)

▶日程

7月9日(土)~7月10日(日)

▶会場

幕張国際研修センター(千葉県千葉市美浜区ひび野 1-1)

▶テーマ

特別な配慮を必要とする母子への支援

▶プログラム

●会長講演「慢性透析患者が母親になるということ」岩崎和代(東都医療大学ヒューマンケア学部教授)

●基調講演「母乳だけで育てなかった女性への支援~コミュニケーション・スキルを使って~」本郷寛子(国際認定ラクターション・コンサルタント)

●シンポジウム「特別な配慮を必要とする母親の母乳育児支援」ほか

▶参加費

●事前登録(6月3日まで)

会員 5000円, 非会員 7000円, 学生(大学院生除く)・一般(医療職外) 2000円

●当日参加

会員 5000円, 非会員 1万円, 学生(大学院生除く)・一般(医療職外) 2000円

▶問い合わせ先

第16回日本母子看護学会学術集会事務局(東都医療大学内)

FAX 048-577-8036

✉ bosei@tohto.ac.jp